

### 緊急車両進入路を活用し救急搬送時間が短縮

・四国横断自動車道供用により、救急搬送時間の短縮が計られ、南予地域の救急搬送に寄与するとともに、災害時のリダンダンシーの観点からも重要な路線。

・西予市東部地区の地域住民を、第3次医療施設である市立宇和島病院に救急搬送する際に、緊急車両進入路を活用して四国横断道に乗り入れることで搬送時間が約10分短縮され、救急救命活動の迅速化に貢献。

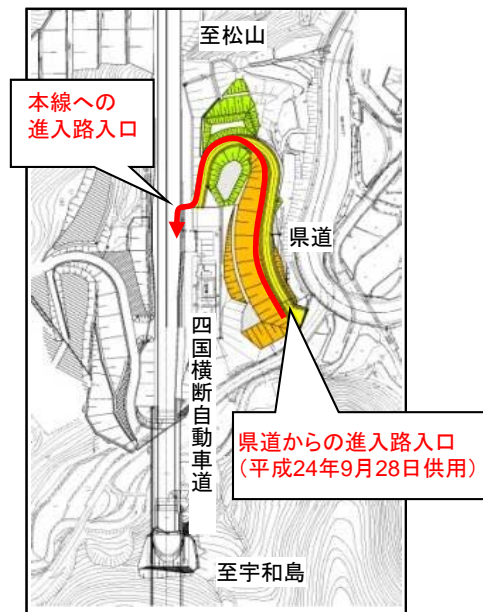
搬送時間: 約10分短縮  
(59分→49分)

緊急進入路活用 ⇒ 50件  
(平成24年10月～平成25年4月 実績)



西予宇和ICを利用した  
宇和島方面ルート延長 約8.8km

緊急進入路を利用した  
宇和島方面ルート延長 約0.5km



【患者の負担が軽減しました。】  
 緊急進入路を利用することで、搬送時間が更に短縮され、救命率が向上し、患者の負担が軽減しています。  
 (消防署ヒアリング)

